

東京エレクトロンデバイスは 第7回 IoT/M2M展 春へ出展します

東京エレクトロンデバイスは、センサーなどの半導体販売から、デバイスの設計開発、IT インフラの構築、そしてデータの分析まで幅広い事業を展開しています。そうした事業の「ノウハウ」・「技術力」を統合し、お客様のデータ活用を支援していく、新しいソリューションとして「TED REAL IoT」を提供しています。

現在の検討ステージから1歩前進いただくための
[IoT課題解決ブース]を立ち上げます

今回「TED REAL IoT」ブース・シアターでは、IoTに必要な技術や製品をどのように使うと自社の課題解決に結びつくのか、「データの収集」「データ解析・分析」「セキュリティ」「業務への連携」など、IoT事業を進めるにあたり、それぞれの立場で出てくる課題を解決し、IoT開発を「より早く」、「簡単に」行うための解決術を事例と共にご紹介します。

IoTをビジネスへつなげる「TED REAL IoT」
課題解決に役立つ製品・技術の提案でお客様のIoT
設計を支援します。

是非、当社ブース（小間番号：西6-8）へお立ち寄り
ください。

IoT開発に課題をお持ちの方必見！

IoTハンドブック

ブース来場者全員に
IoTハンドブックを差し上げます



東京エレクトロンデバイスブース
西6-8にて
お客様のご来場を
お待ちしております



TED REAL IoT

今のIoTの課題を乗り越えて次のステージへ

2018 Japan IT Week 春 ビッグサイト 内

第7回 IoT/M2M展 春

2018年5月9日（水）・10日（木）・11日（金）

東京エレクトロンデバイス 出展案内

（小間番号：西6-8）

 **TOKYO ELECTRON DEVICE**
TED REAL IoT
http://www.teldevice.co.jp/ted_real_iiot/
〒221-0056
神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地4
横浜イーストスクエア



TOKYO ELECTRON DEVICE LIMITED

本パンフレットに記載された会社名、商品名およびサービス名は各社の商標または登録商標または商標です。その他すべての名称は、それぞれの所有者に帰属します。記載された内容は予告無く変更される場合があります。

【シアタープログラム】
（毎時：10分・30分・50分スタート）

IoT開発を「より早く」、「簡単に」行うための最新情報や解決術など、IoT開発に役立つ情報を数多く配信しています。
 全て、10分ずつのお気軽に聴講いただけるショートプログラムです。



【シアターセッションの一例】

音声入力で操作性向上を実現
 ~話題の音声入力を気軽に~

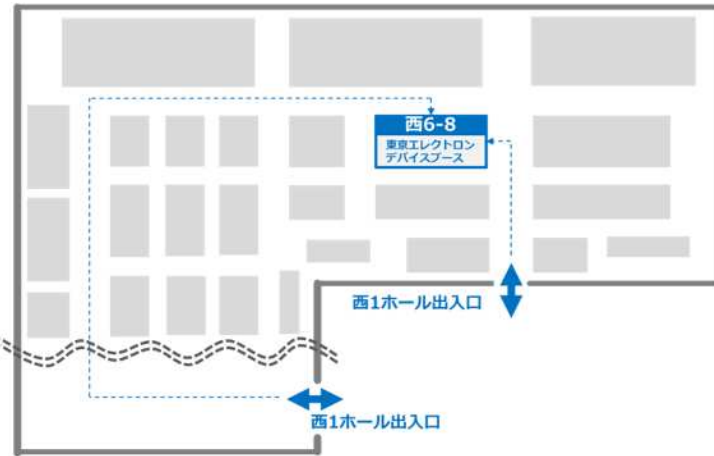
IoT製品で身近になりつつある音声認識。簡単かつ迅速に実現できるソリューションを提供します。エッジデバイス向けSystem-on-Module（NXP セミコンダクターズ社i.MXプロセッサ搭載）の提供から、音声認識やAIの開発、クラウドサービス活用まで包括的にサポートします。

分析業務を全て自動化する
異常判別プログラム自動生成マシン“CX-M”

今注目されている設備の予知保全。実現には多くの課題があります。本セッションでは自動生成マシン“CX-M”を利用した「解析・分析の課題」における解決術をご紹介します。

展示内容の詳細および最新情報はWebサイトをご確認ください（4月下旬公開予定）
http://www.teldevice.co.jp/ted_real_iiot/seminar-event/iiotm2m2018/

【会場案内図】小間番号：西6-8



【展示内容】

データ収集の課題

IoTの活用の第一歩はデータ収集によるモニタリングから。「繋がらない通信」「電池の交換」「高い導入ハードル＆下がる運用コスト」こんな課題をお持ちではありませんか。センサーの選別から、PoC利用によるモニタリングシステム構築・運用開始までを短期に実現させるまでのデータ収集課題における解決術をご紹介します。

解析・分析の課題

製造業で注目されている設備の予知保全。
 実現には収集したデータから装置状態を分類・判別するデータ分析業務や分析プログラムの開発が必要で、予知保全実現の大きな課題となっています。
 製造設備の予知保全 実現ステップとして「データ分析業務を全て自動化する新技術 CX-M」を利用した解析・分析課題の解決術をご紹介します。

セキュリティの課題

製造現場の安全なIoT化はお任せください。
 脅威情報を反映した多層防御でIoTデバイスのリスクを最小限にする最強のセキュリティ対策と、AIによる機械学習で様々なIoTデバイスを自動識別・保護を実現するマシンラーニング技術を備えた、IoTデバイスのためのセキュリティ対策でIoTセキュリティ課題の解決術をご紹介します。

業務連携の課題

収集したデータを業務へ活かすには？
 様々なIoT機器からのデータを分析し、異常発生時に業務システムとスムーズに連携させる業務連携課題の解決術を、低コストで実現可能なクラウドサービススペースでご紹介します。

【開催期間】

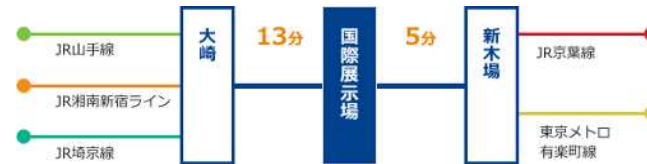
2018年5月9日（水）・10日（木）・11日（金）

【開催会場】東京ビックサイト 西棟
 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1

【交通アクセス】



りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分



ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分



TOKYO ELECTRON DEVICE LIMITED